



北海道をスキー・スノーボードで元気に!

Ski Association of Hokkaido

Jump, Combined, Crosscountry,
Alpine, Snowboard, Freestyle

Competition and Educational



公益財団法人 北海道スキー連盟 オフィシャルスポンサーシッププログラム

北海道スキー連盟 未来のオリンピック・メダリスト育成サポート振興プログラム

未来はここから! 北海道をスキーで元気に!

FIS SnowKidz Program

北海道スキー連盟 普及振興事業



普及振興事業報告書

2023-2024シーズン

2023-2024REPORT

2024年5月吉日



Ski Association of Hokkaido

公益財団法人 北海道スキー連盟

北海道スキー連盟は、国際スキー・スノーボード連盟(FIS)の「FIS Bring Children to the Snow～子供たちを雪の世界へ～」に賛同し、「北海道をスキー・スノーボードで元気に！」を合言葉に、本連盟と全道各地のスキー連盟や団体と連携し、コラボ主催として「Enjoy powder snow」キッズイベントを昨年引き続き2023-2024スノーシーズンも行うこととした。

本年度は、夏に66の加盟団体と総合型スポーツクラブなどに、募集を行い5団体から申込みがあった。実施にあたり、FISの開催概要に、「イベントでの参加料は無料にすること」とあるため、5箇所の連携団体には、企画書提出の際に、下記いずれかの助成内容を選択してもらった。①活用4団体、②活用1団体

①参加費と運営費の一部として助成を申請する。

(通年教室の開催で、すでに参加費を徴収しているが、本事業では参加料を無料にしなくてはならない為)

②オリンピック・パラリンピアン等の謝礼等の費用と運営費の一部として助成を申請する。

(オリンピック・パラリンピアンを呼ぶネットワークがない、通常依頼料では予算がなく呼べないという声を本連盟から依頼することで可能にできる)

その他、開催告知、開催に際しては、本連盟から提供した各種データを活用すること、スポンサーバナーと各種バナーの設置、FISゼッケン、FISプレゼント品(ネックウォーマー)、ディプロマ(修了証)の配布を行うこと。開催後は、連携団体が報告書を提出し、本連盟がSAJ窓口の方を通してFISのホームページへのアップを行なった。

上記記載の子供たちへのアプローチの他、FIS専用サイトから世界中のイベント情報が閲覧できることから北海道のスノースポーツの情報発信源となり地域振興にもつながると考え、コラボ主催していただいた連携団体のTwitter、Facebook、ホームページなどSNSもFISのサイトおよび本連盟の特設ページにも掲示した。

また、この活動を根付かせていくことを目的に、昨年コラボ開催いただいた団体を、協力イベント先としてFISハイイベント登録をしていただき、FISからのプレゼント品(ゼッケン、バナー、景品)を活用しイベントを実施していただいた。コラボ開催との違いは、助成金がないことと、参加費無料というFIS概要にそわなくても良いこととした。

2023-2024シーズンは、コラボ開催地5箇所、協力イベント2箇所で行うことができ、どの会場でも子供達の笑顔が見られ、スノースポーツをしたいと思う子供たちを増やせたのではないかと感じている。各会場では、インクルーシブ、1日で他種目挑戦、雪の中でのゲームなど工夫いっぱいの素敵なイベントを作り出していただいた。開催地区、ご協力いただきましたスポンサー各位に心より感謝を申し上げます。

「雪国北海道」と言いながら、寒い・除雪が大変・スノースポーツの用具を揃えるのが大変など嫌厭されがちな冬季間ですが、海拔0メートルに近い平地で雪が降るのはもう私たちの地域だけでも知れません。このようなコラボイベントを行っていることを広く周知し、素晴らしい自然環境とその中で楽しめるスポーツであることを伝えながら、今後もスノースポーツの小さな種を蒔いていきたいと考えています。

最後になりましたが、2022-2023の活動がFISに認められ、2023秋にFISより夏でもイベントができる機材の提供をいただきました。今後は、その機材を活用し、雪がない時期のスノースポーツ普及も企画していけたらと思っています。


プログラム名	開催日	開催地
Enjoy powder snow in 枝幸三笠山・ゆきフェス2024	1月15日(月)	枝幸町 / 三笠山スキー場
Enjoy powder snow in こまどりスキー場	2月3日(土)	稚内市 / こまどりスキー場
Enjoy powder snow in 苫前三角点スキー場	2月3日(土)	苫前町 / 苫前三角点スキー場
Enjoy powder snow インクルーシブスキー イン モイワヤマ	2月24日(土)	札幌市 / 藻岩山スキー場
Enjoy powder snow 雪育デイキャンプinるもい	3月下旬日曜予定	留萌市 / 神居岩スキー場

■ 協カイベント

滝野スノーワールド 初めてスキー (1月21日) 札幌市 / 滝野スノーワールド


沼田町第74回町民スキー大会 (2月11日) 沼田町 / ASHIMOI KANKO 高穂スキー場



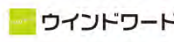


北海道スキー連盟 普及振興事業 FIS SnowKidz Program



北海道をスキー・スノーボードで元気に!

JAPAN AIRLINES



▲プログラムバナー

■ FISより夏でもイベントができる機材提供された内容



SnowKidz Shred Parks

NEVEPLAST ARTIFICIAL SNOW SURFACE

Quantity: 50m²

- Extras:
- Fixing tool
 - Silicone lubricant
 - Tire ropes



Kids Aluline

Light weight slip-resistant
Great for all schools and children slopes.
Super easy to store.

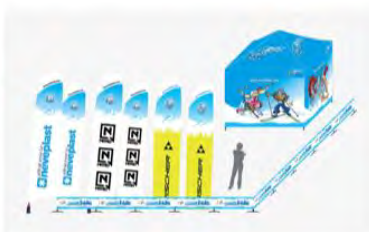


KIDS ALULINE

- キッズスキー&ブーツ4台
- スノーボード4台

Quantity:
1 x SnowKidz stadium
11 x SnowPlugs
20 x Shred Park
Inflating

Extras:
Winter and summer bases
for all items
- Vests suits for rentals



事業名	Enjoy powder snow in 枝幸三笠山・ゆきフェス2024
助成内容	参加無料+運営費の一部
日時	2024年1月15日(月)
場所	枝幸町三笠山スキー場
参加者	参加人数：25名 + 保護者・スタッフなど
	年齢層：幼児(年長)～小学生
活動内容 詳細	<p>暴風雪予報で事業開催を危惧していたが、前半は晴天に恵まれイベントを進めることができたが、徐々に天候が悪化したため、予定時刻より早めてイベントを終了した。</p> <p>開催日を冬休み中の平日で実施したことから、保護者が送迎できず、参加人数が低調となったことから、次年度以降は改善したい。</p> <p>参加者は、昨年もイベントに参加した子どもたちも多く、開催を楽しみにしていたようで、昨年の参加者は、自信を持って滑走し、ゴールした表情には達成感があり、明るさを感じた。また雪中宝探しやスタンプラリーにも参加し歓声を上げ、子ども達は参加賞や商品を抱え後半は吹雪となりましたが、ぞんぶんに楽しんでいる様子が印象的であった。</p> <p>枝幸町では、コロナ禍を経てスキー授業数が減少傾向にあり、その影響から山には子どもたちの姿が減ってきており、北海道の雪の文化を継承してゆくためにも、楽しく雪の世界に親しむためのきっかけづくりとして、今後も事業を継続していきたい。</p>
告知募集 方法	チラシ・HP・SNS等で告知





北海道スキー連盟 普及振興事業 FIS SnowKidz Program
 北海道でスキー・スノーボードで元気に！
**Enjoy powder snow in
 枝幸三笠山・ゆきフェス2024**

 令和6年1/15(月) 会場 枝幸町三笠山スキー場

共催 NPO法人枝幸三笠山スポーツクラブ・公益財団法人北海道スキー連盟
 後援 種内スキー連盟、枝幸スキー協会、北海道スキー連盟オフィシャルスポンサー

<p>スタンプラリー</p>	<p>GATE Challenge</p>	<p>雪中宝探し</p>
<p>10:00~13:00</p>	<p>10:30~11:30(受付 9:30~)</p>	<p>13:00~13:30</p>
<p>スキー場のコース内にあるスタンプを見つけ、賞品をゲットしましょう！ <small>(賞品はイベント内ゆきフェス受付にあります)</small></p>	<p>ゆるやかなコースに簡単なゲート(障門)を設定し、その中を子供たちが滑走します。ゲートを開く楽しさや、規制されたコースに挑戦する楽しさを体験することができます。スキー選手のための内容ではなく、スキーを始めたばかりのお子さんや、ゲートが初めてというお子さんにも安心して滑れるようスタッフがサポートしますので、ぜひチャレンジしてください！子供たちには参加賞をご用意しております。応援フーズがりますのでご家族でご声援を！</p> <p>①対象 童児(年長)~小学生 30名 ②参加料: 無料(リフト代も無料) ③申込み: ☎ 0163-62-1799(総合体育館) 1/12締切【事前申込が必要】</p>	<p>雪中宝探し エリア前で探検を行います！ 雪の中からお宝を見つけましょう！ <small>(探検券は、当日12:00~ゆきフェス受付にて配布します)</small></p>



事業名	Enjoy powder snow in こまどりスキー場
助成内容	参加無料+運営費の一部
日時	2024年2月3日（土）10:45～12:00
場所	稚内市こまどりスキー場
参加者	参加人数：20名 + 保護者など
	年齢層：幼児～小学6年生
活動内容 詳細	<p>幼児～小学生までを対象としたスノーボードレッスンを開催した。</p> <p>地元スノーボード協会で行っている「スノーボード育成プログラム」の一環としてキッズスクールの生徒の参加と一般募集をし20名が参加した。</p> <p>稚内市スポーツ協会の普及事業ともコラボし、ゲストに青野令氏を招きキッズたちとグレンデで触れ合いスノーボードの楽しさを伝えて頂いた。</p> <p>今後もシーズンに一度、このような事業を継続しキッズ達がトップアスリートと触れ合う機会を設けスノーボードの普及拡大に努めていきたい。</p>
告知募集 方法	2024年1月25日からポスターとSNSで告知





主催 福内スポーツ協会・北海道スキー連盟
福内スノーボード協会・SEAMORE
共催 一社まどりスポーツクラブわっかない

北海道スキー連盟 普及振興事業
FIS SnowKids Program
Enjoy Powder Snow
IN こまどりスキー場

2024.2.3 土
10:45~12:00
10:00~10:30 受付 (スキー場ロッジにて)

GUEST
Ryo Aono
スノーボードハーフパイプオリンピック
日本代表の青野令氏を講師としてお招きし、スノーボードの講習を行います。

申込方法
当日現地にてお申し込みください。

お問い合わせ
Enjoy Powder Snow in こまどりスキー場事務局
〒097-0002 北海道稚内市港見1丁目4番20号 SEAMORE内
TEL/FAX: 0162-34-6811 or 090-2693-1207

JAPAN AIRLINES
北海道建設産業センター 北海道建設産業センター ワイントワード 北海道建設産業センター

事業名	Enjoy powder snow in 苫前三角点スキー場
助成内容	参加費無料+運営費の一部
日時	2024年 2月 3日 (土) 18:00~20:30
場所	苫前町三角点スキー場
参加者	参加人数：幼児・小中学生40名・保護者38 計78名
	年齢層：幼児から中学校2年生 及び 成人
	居住エリア：苫前町
活動内容 詳細	<p>本イベントは「スキー・スノーボードの技術技量に関わらず参加者全員も見ている者も主催者側も皆が楽しめるイベントを！」をコンセプトに、苫前スキー連盟が中心となり町体育協会との共催で開催し今回が3回目の開催となる。</p> <p>イベント内容は①スキー・スノーボードでのポール滑走（ポール10本程度）②怪獣着ぐるみレース（着ぐるみを着用しての徒競走）③おしり滑り競争（肥料袋を使つての雪上競争）④もちまき・駄菓子まき（全参加者にむけて）の4プログラムを実施。当日現地受付、参加料無料にし、誰でも気軽に参加しやすい雰囲気をつくるように心掛けた。</p> <p>会場となった三角点スキー場はロープリフトであることからコース途中下車が容易であることもあり、当日は「リフト乗車・スキー滑走が初めて」という幼児（4~6才）が保護者と一緒にリフト乗車・滑走して参加する姿やおしり滑りで一緒に滑ってゴールする姿が多く見られた。肥料袋を使つてのおしり滑り競争は、例年人気があり、参加者ほぼ全参加者だった。おもちまき・駄菓子まきでは、安全性を考慮し子ども達と保護者達の立ち位置エリアを分けて実施。今回は昨年開催時より、おもち・駄菓子を増量した。参加者はお菓子やおもちを手に笑顔で会場を後にし、主催者側にとっても嬉しかった。</p> <p>雪山でのウィンタースポーツは、スキー場までのアクセスや防寒対策、用具の調達などクリアしなければならないことが多くあるが、ウィンタースポーツを普及振興するためにもこのようなイベントでの雪山での戯れを通じて子ども達の笑顔をみることに、大人達（保護者・主催者）の笑顔も未来ある子ども達にみせ、「雪山遊びは楽しいもの、楽しみ方は人それぞれ」ということをお互いが再認識し、伝えていくことが大切なのではと感じた。今回は北海道スキー連盟普及推進事業に採択されたことで、ビブス・ネックウォーマーの提供、イベント旗やバナー貸与をうけ、これまでとは違った雰囲気を会場内につくることができ、事故ケガなく無事に終了することができた。</p>
告知募集 方法	<p>期間：12月1日(金)~2月3日(土)まで</p> <p>方法：町内小中高へのフライヤー配付、苫前町SNS、苫前スキー連盟SNS</p>





- Enjoy powder snow in 苫前三角点スキー場 -

冬遊びエンジョイナイト in 三角点

会場：苫前三角点スキー場
 日時：2024年2月3日(土)
 18:00 会場受付
 18:00 スタート

当日受付 参加無料
 ご家族皆さままでふるって
 ご参加ください！

プログラム1 19:00~
 スキー、スノーボード
 でのボール滑走
 ボールコースを滑ってゴールまで
 たのしみをお菓子をプレゼント！

◆スキー・スノーボード
 となれども！

プログラム2 19:30頃から
 おしりすべり競争
 想像がし、足跡がでかいです！
 想像以上にゴールまでたのしみにお菓子をプレゼント！

◆地元の子どもたち
 となれども！

プログラム3 20:00頃から
 おもち・駄菓子まき
 イベント参加は金夢加までおもちまき
 を体験できます！
 たのしみってください！

◆ご参加の皆さま、会場にいる
 皆さま全員で！

おまけプログラム
 「雪よサルスレー」
 食べるのももっている方
 持ち込み参加 大歓迎！

全参加者バック
 牛乳プレゼント

北海道スキー連盟 普及振興事業 FIS SnowKidz Program
 北海道スキー連盟は、日本スキー連盟の加盟団体として、FIS SnowKidz Programの開催を支援しています。本イベントは北海道スキー連盟と苫前三角点スキー場が主催するもので、北海道スキー連盟の承認を受けて開催されています。

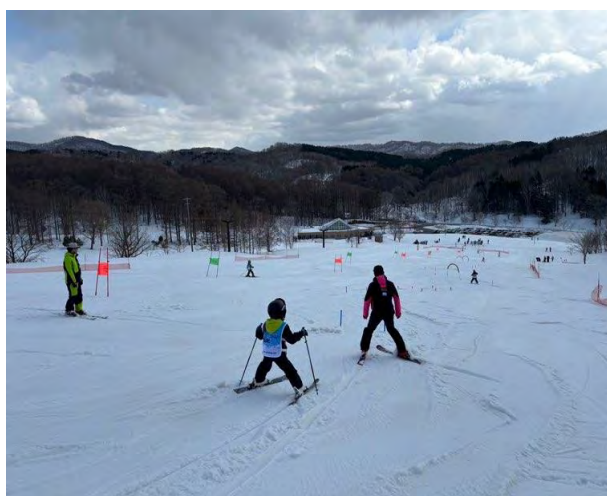
主催：北海道スキー連盟 2024年 協賛：苫前三角点スキー場 協賛：北海道スキー連盟 協賛：北海道スキー連盟 協賛：北海道スキー連盟

事業名	Enjoy powder snow インクルーシブ イン モイワヤマ
助成内容	パラリンピアン依頼費用+参加費無料+運営費一部 (パラリンピアン狩野 亮)
日時	2024年2月24日(土)
場所	札幌藻岩山スキー
参加者	参加人数：障害のある6名 + 保護者等
	年齢層：小学生～高学生
	居住エリア：札幌市・札幌近郊
活動内容 詳細	障がいがある子供たちに安心してスノースポーツを楽しむきっかけづくりをするレッスンを実施した。肢体不自由、または自立してのスキーが難しい参加者には、バيسキー（チェアスキー）を使用して雪山を楽しんでもらうことと、支援が必要な障がいのある参加者には、ボランティアの手助けをもらいながら、レッスンを実施した。同日、当団体で別途行っているオリンピックと滑る健常者スキーレッスンの参加者とのふれあいスキーも実施した。「雪の上で笑顔で楽しい」は、障がいがあるなしに関係ないというインクルーシブな気持ちを目指しイベントを実施。パラリンピアン狩野亮氏にをゲスト講師として招き、雪上で触れ合う時間やポール滑走など一緒に滑り。ウィンタースポーツの可能性を障がいの有無に関わらず、参加者の子供達に直接感じてもらえるイベントとなった。
告知募集 方法	期間：1月22日(月)～2月18日(日)まで 方法：NPO 法人サッポロモイワスポーツクラブ HP



事業名	Enjoy powder snow 雪育デイキャンプinるもい
助成内容	参加費無料+運営費の一部
日時	2024年3月31日（日）10:00～12:00
場所	神居岩公園（スキー場跡地）
参加者	参加人数：52名+保護者+スタッフ関係者 200名程来場
	年齢層：未就学児、小学1年生～小学6年生
	居住エリア：留萌市、増毛町、小平町、旭川市
活動内容 詳細	<p>小学高学年の参加もあったが、幼児から小学校3年生の低学年をターゲット対象に、アルペンスキー、クロスカントリースキーの両方の体験やアトラクションとしてバナナボート、また市内sup団体とのコラボによるsupボード雪上体験の冬遊びの機会と雪に親しむ環境を幅広く設け、管内と市内からの飲食ブースによるキッチンカーでの飲食フェス要素も取り入れ、スキーの楽しさを知り「スキーをもっとやってみたい！」の気持ちを育てていく事で、地域のスキー人口の増加に繋げたい思いから、地域で活躍する大人から雪の遊びを大人も一緒になり楽しむ事ができた。</p> <p>アルペンスキーでは多様なゲートを通過するコースを設定し遊びに繋げる事ができた。クロスカントリーでは、北欧のような春の陽気な天候の中、景色を自分のペースで楽しむ事ができ好評であった。バナナボート体験は子ども達の歓声が多く、乗り物が大好きな様子。</p> <p>Supボード雪上体験では、普段海の上で行う概念を覆し、雪の上でも楽しめるを実現し、参加者からは何度も滑りたいとの声も多かった。たくさん遊んだ後の飲食ブースも好評で特にキッチンカーにおいてはフェスに来たような感覚もあり全ての参加者からイベントへの満足度も高まっており、色々な視点からの工夫により、雪に親しんでもらえた。また、指導員やアルペン、クロスカントリーの指導者からのワンポイントアドバイスなどで、それぞれのカテゴリーに沿った内容で技術向上にも繋がり、今後の地域のスキー技術向上にも期待が持てるものとなった。</p>
告知募集 方法	<p>期間：3月4日(月)～3月11日(月)まで</p> <p>方法：スポーツイベント.comホームページ、スポーツセンター掲示、公民館掲示、各小学校配布</p>





3月31日(日)北海道のニュースにて
<https://www3.nhk.or.jp/sapporo-news/20240331/7000065973.html>

北海道新聞

2024年(令和6年)1月19日(金曜日)

旗門をクリア 宝探しに笑顔

枝幸三笠山でイベント

【枝幸】三笠山スキー場... 旗門をクリアし、宝探しに笑顔... 枝幸三笠山でイベント

三笠山・ゆきフェスティバル... 旗門をクリアし、宝探しに笑顔... 枝幸三笠山でイベント



子どもたちが旗門クリアを準備したゲートチャレンジ

2024年(令和6年)1月18日 (木曜日)

果敢にチャレンジ

枝幸で雪に親しむ

【枝幸】NPO法人... 果敢にチャレンジ... 枝幸で雪に親しむ



果敢にチャレンジする子どもたち

スキーも

【スキー】中学生以上... 1,000円、小学生500円... 予約制となつており、詳しくは同公園(27-2177)...



講師として稚内に訪れる青野氏

青野氏が直接指導

日本代表

キッズスノーボード講習

北海道スキー連盟普及振興事業の一環で、まどろスキー場(稚内)のバンクーバー、14年ソチで日本代表として活躍、日本スノーボード協会(SEAM)の現役引退後も18年の平昌五輪では日本代表として後進育成にも情熱を注いだ。今回の普及振興事業では、シニアスノーボードスクールに参加している子ども達30人をはじめ、参加希望者は当日に現地で申し込みを受け付ける。(梅津真二)

たな短推下の化つ真 多難につる報しれさる機 をタマ

雪上ザウルスレースでスタートする恐竜たち



恐竜着ぐるみ力走

■古前で「エンジョイナイト」

「雪前」冬遊びを楽しむイベント「冬遊びエンジョイナイト」(冬遊びエンジョイナイト)「冬遊びエンジョイナイト」(町体育協会など主催)が、古前二角点スキー場で開かれた。多くの親子連れがさまざまな遊びを楽しんだ。

3日夜に開かれ、幼児から大人まで7人がエントリー。子どもたちはボール滑車に挑み、次々と旗門をくぐってゴールし、賞品のお菓子を賞品取った。「おしりすべり競走」は「入組」で肥料袋に乗って斜面を滑り降りた。転んだりひっくり返ったりするたびに笑い声を上げていた。滑り終えた古前小3年の堀切朝陽さんは「意外と難しかった」

と、面白かったと笑顔を見せた。

「エンジョイナイト」は、雪上ザウルスなどの着ぐるみを着て走る「雪上ザウルスレース」では、「よいいど」のかけ声で駆けだした。方向を見失ったり、つまずいて転んだりする恐竜たちが相次ぎ、会場を沸かせた。ホルスタインの着ぐるみで走った町内の輪島慎介さん(10)は「全力で走りました。子どもたちに自慢します」と息を切らしていった。

今年で7回目となったこのイベントは、お菓子や紅白もちをまいて締めくくられた。

(森麻子)

雪と水に親しむ一日

THE NIKKAN RUMOI SHIMBUN 2024年(令和6年) 4月2日 火曜日

天気 2日 西の風の中強く、晴り曇り。所により降雪。雪が降りて寒くなる。夜は冷え込む。

第9回雪遊びイベント

スキー体験やバナナボートなどを楽しむ 幼児と小学生約60人参加

留萌市神居岩スキー場で開かれた第9回雪遊びイベントの様子が写った。左から、スキー体験の様子、バナナボートに乗る子どもたち、ゲレンデでスキーを楽しむ子どもたち。

留萌市神居岩スキー場で開かれた第9回雪遊びイベントの様子が写った。左から、スキー体験の様子、バナナボートに乗る子どもたち、ゲレンデでスキーを楽しむ子どもたち。

ゲレンデでスキーを楽しむ子どもたち

バナナボートに乗り込んだ親子連れなど

余滴 必然かもしれないが、今年も大雪が降った。雪遊びイベントは、雪が降るとは限らない。雪が降るとは限らない。雪が降るとは限らない。

雪上バナナボートに乗り、ゲレンデ滑りを楽しむ子どもたち



バナナボートにクロスカントリー… 冬惜しみ雪遊びに笑顔

【留萌】子どもたちに今シーズン最後の雪遊びを楽しんでもらうイベント「雪遊びイベント」が31日、市内の神居岩スキー場で開かれた。地元の幼児や小学生ら約60人が参加。雪上バナナボートに乗ったり、アルペンスキーを体験したりして、ゲレンデに歓声が広がった。

実行委などの主催。今回で9回目を迎え、最後の雪遊びイベントとして定着している。時折日が差し、近づく春を感じながら

の雪遊びとなった。イベントの目玉の一つ、雪上バナナボートはスノーモービルがけん引し、ゲレンデをS字に上り下り。子どもたちは見守る保護者に手を振って出発し、ボートのスピードが上がると大きな歓声を上げていた。この春、留萌小5年生になる阿部純鉄さん(10)は「思ったより早くて、気持ちよかった」と笑顔で話していた。

会場には緩やかな坂を往復するクロスカントリーと、旗門を立てたアルペンスキーのコースも設けられ、子どもたちは思いのペースで楽しんでいった。(山野辺孝)

留萌スキー場で催し



FISから提供されたデータに、当連盟スポンサーを記載した参加証を作成し、各会場で白紙部分をアレンジして活用してもらった。



FISからのビブ(ゼッケン)と参加プレゼント用ネックウォーマー

事業名	Enjoy powder snow in 滝野スノーワールド 初めてスキー
助成内容	FISからの提供されるゼッケン・バナー・ネックウォーマー等の支給
日時	2024年1月21日(日曜日) 10:00-12:30 (1回)
場所	滝野スノーワールド
参加者	参加人数：17名 + 保護者など
	年齢層：主に年長～小学生
	居住エリア：主に札幌
活動内容 詳細	<p>滝野スノーワールドのホームページ告知のみであるが、掲載後すぐに定員となり、幼稚園の年少から道内転勤で初めての冬を過ごす3年生まで、17名が参加。指導者・スタッフ14名でレッスンを行った。</p> <p>受付終了後から指導者、指導補助の方々が、参加者に室内で靴の履き方などを個別に指導し、保護者にはスノースポーツ・スキーの際の服装についてなど説明を行った。同時に、ボーゲンのV字を作る練習を最初に説明し、開校式後、屋外に移動し、スキーべつになれる運動と体操。雪上にカーペットを敷き、スキーが滑らない安定した状態でV字を作る基礎動作の練習を重点的に行なった後に、スキーを履いて歩く練習などを行い、いよいよ坂へ。2時間の内、ここまでの練習に多くの時間を使うことで、坂に出た時の動作感覚が大きく違い、スムーズに滑走ができるようになるため、このようなプログラムを実施している。</p> <p>坂で滑り出す時には、一人ずつスキーの先端を指導者が支えて斜面を安全に誘導し、子供達はボーゲンの形から足を伸展し、制動に入る基礎的な練習に移行した。どんどん滑っていきついでにコントロールできなくなるという不安を取り除く指導である。指導者は、個々の状況を見ながら保持している手を離す時間を増やすことを繰り返し、2時間を経過する頃には多くの子供が緩斜面ではあるが、ボーゲンから自力で制動(先の斜面の下にスキーを向けたまま止まっていられる)をかけられるまでになった。中には、ツルツと滑る感覚がどうしても怖い子供もいるので、個別に平地を歩く練習を繰り返すなどした。最後には、苦戦しつつも、頑張りを実感できた笑顔となった。後日参加者保護者から、レッスンでは坂に出る怖さがあったが、1年生になり、学校授業では、初めてスキーで体験したことがあるという経験が自信となり、頑張っ学校授業に入れました。という嬉しいご連絡もいただき、このレッスンの一番の目的を達成できていると実感するものだった。</p>
告知 募集 方法	<p>滝野スノーワールドのHPで告知 https://www.takinopark.com 期間：12月20日過ぎから</p>





事業名	Enjoy powder snow in 沼田町第74回町民スキー大会
助成内容	FISからの提供されるゼッケン・バナー・ネックウォーマー等の支給
日時	2024年2月11日(日) 9:00~15:00
場所	ASHIMOI KANKO 高穂スキー場
参加者	参加人数：30名+保護者など43名
	年齢層：幼児~中学生
	居住エリア：沼田町、近隣市町村
活動内容詳細	天候に恵まれ、イベントには30名の子供達が参加した。スキー・スノーボードの無料レッスン、大回転競技には50名が参加し、同時に雪上スポーツ大会も実施され、43名が参加。競技の合間には屋台や、イベントを楽しむ参加者の様子が印象的で、スキー場には、スキーやスノーボードをする人たちだけでなく、多くの方が集まり、様々な形で、多くの世代が雪上を楽しむイベントとなった。
告知募集方法	N-linkホームページ、町内外での告知など



